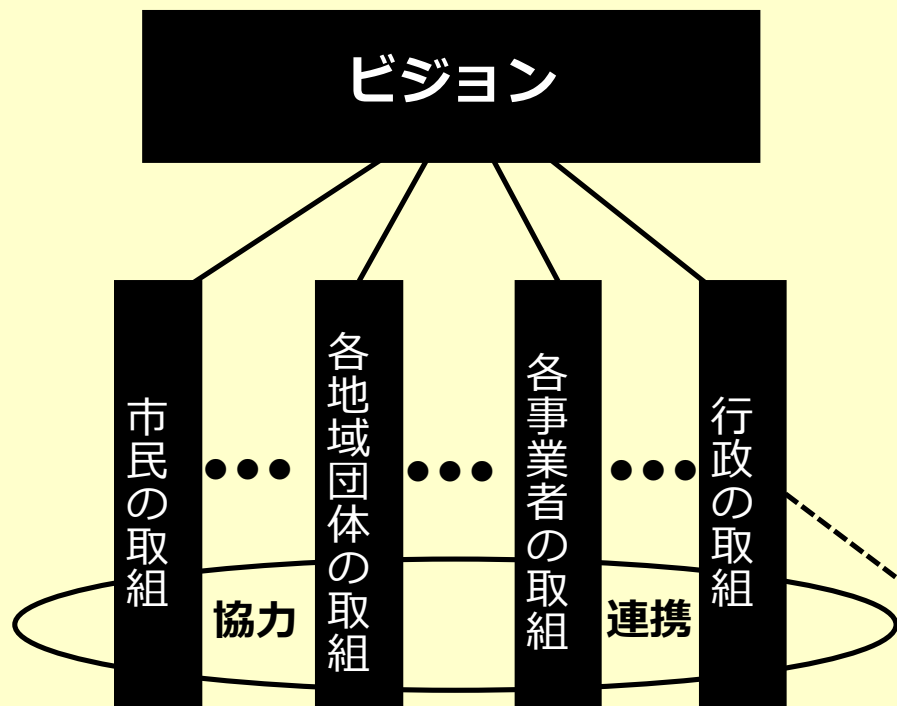


第7章 デジタル活用の推進に向けて

序章 策定の趣旨	1章 デジタル化の動向	2章 デジタル化の現状	3章 デジタル活用に係る主要な課題
4章 デジタル活用の基本理念	5章 デジタル活用の方向性(柱)	6章 デジタル活用の基本方針	7章 デジタル活用の推進に向けて

1 ビジョンとタスク

ビジョンで掲げる取組の実装に向け、各主体とビジョンを共有しながら、共創により取り組んでいく。



- ビジョンに基づき、地域社会全体のデジタル化に向け、各主体がそれぞれの立場から課題解決等に資する取組を進めていく必要があります。
- 多様な主体と互いに連携・協力しながら、様々な取組の実装を目指していきます。

「行政（市役所）」は、ビジョンに基づき取り組むデジタル施策・事業について、「宇都宮市DX実現タスク」として取りまとめます。この「タスク」は適宜見直しを行いながら、各種取組を柔軟かつスピーディーに進め、「行政（市役所）」のDXの実現を図っていきます。

2 達成状況の把握

「第3章 デジタル活用に係る主要な課題」(4つの課題)の解決に向けた状態を多角的に評価するため、課題ごとに2つの成果指標を定め、地域社会全体のデジタル化の達成状況を把握していきます。

①DXの推進に向けた環境構築

項目	現状値 (R4)	目標値 (R9)
DXに取り組んでいると回答した市内事業者の割合	3.9%	16%
デジタル化推進に当たっての課題として、「アナログな文化・価値観が定着している」「アナログ的な長年の取引慣行に妨げられる」と回答した事業者の割合	56.1%	36%

②デジタルデバйд対策の強化

項目	現状値 (R4)	目標値 (R9)
「日々の暮らしの中で、身近な人(親など)も含め、それぞれのニーズに沿ったデジタルサービスの恩恵を享受できていると思う」と回答した市民の割合	46.8%	66%
70歳以上の市民において、「インターネットを利用していない理由として、機器の操作方法がわからない」と回答した市民の割合	64.7%	20%



第7章 デジタル活用の推進に向けて

序章 策定の趣旨	1章 デジタル化の動向	2章 デジタル化の現状	3章 デジタル活用に係る主要な課題
4章 デジタル活用の基本理念	5章 デジタル活用の方向性(柱)	6章 デジタル活用の基本方針	7章 デジタル活用の推進に向けて

2 達成状況の把握

③ デジタル人材の活用

項目	現状値 (R4)	目標値 (R9)
業務効率化やデータ分析に取り組んでいると回答した事業者の割合	32%	61%
宮デジサポーター養成人数	0人	120人

④ データ利活用とセキュリティ対策の強化

項目	現状値 (R4)	目標値 (R9)
本市のオープンデータ公開率	78%	100%
ウイルス対策ソフト(アプリ)を利用するなど、セキュリティ対策に気を付けている、取り組んでいると回答した市民の割合	78.7%	87%



序章 策定の趣旨	1章 デジタル化の動向	2章 デジタル化の現状	3章 デジタル活用に係る主要な課題
4章 デジタル活用の基本理念	5章 デジタル活用の方向性(柱)	6章 デジタル活用の基本方針	7章 デジタル活用の推進に向けて

3 推進体制

多様な主体の役割と主体間の連携を推進

市民・地域活動団体・事業者・行政など、多様なステークホルダー同士がシビックテックなどを通じた連携を深め、それぞれが保有する知見やデータ等を活かし、取組を推進していきます。

市民

- ・それぞれのライフスタイルやニーズにあったデジタルサービス等を効果的に活用し、便利で豊かな生活にしていきます。
- ・安全にデジタルサービス等を利用できるよう、デジタルリテラシーの向上に努めていきます。
- ・デジタルが不慣れな方には、操作方法等の支援を行うなど、身近な環境で支え合いながら、みんながデジタルの恩恵を享受できるようにしていきます。

地域活動団体

- ・地域におけるつながりの創出や活動の維持・活性化などに向け、多様な主体と協力・連携しながら、デジタル活用への第一歩を踏み出していきます。
- ・他団体等の好事例などを参考にしながら、デジタルの取組を広げていきます。

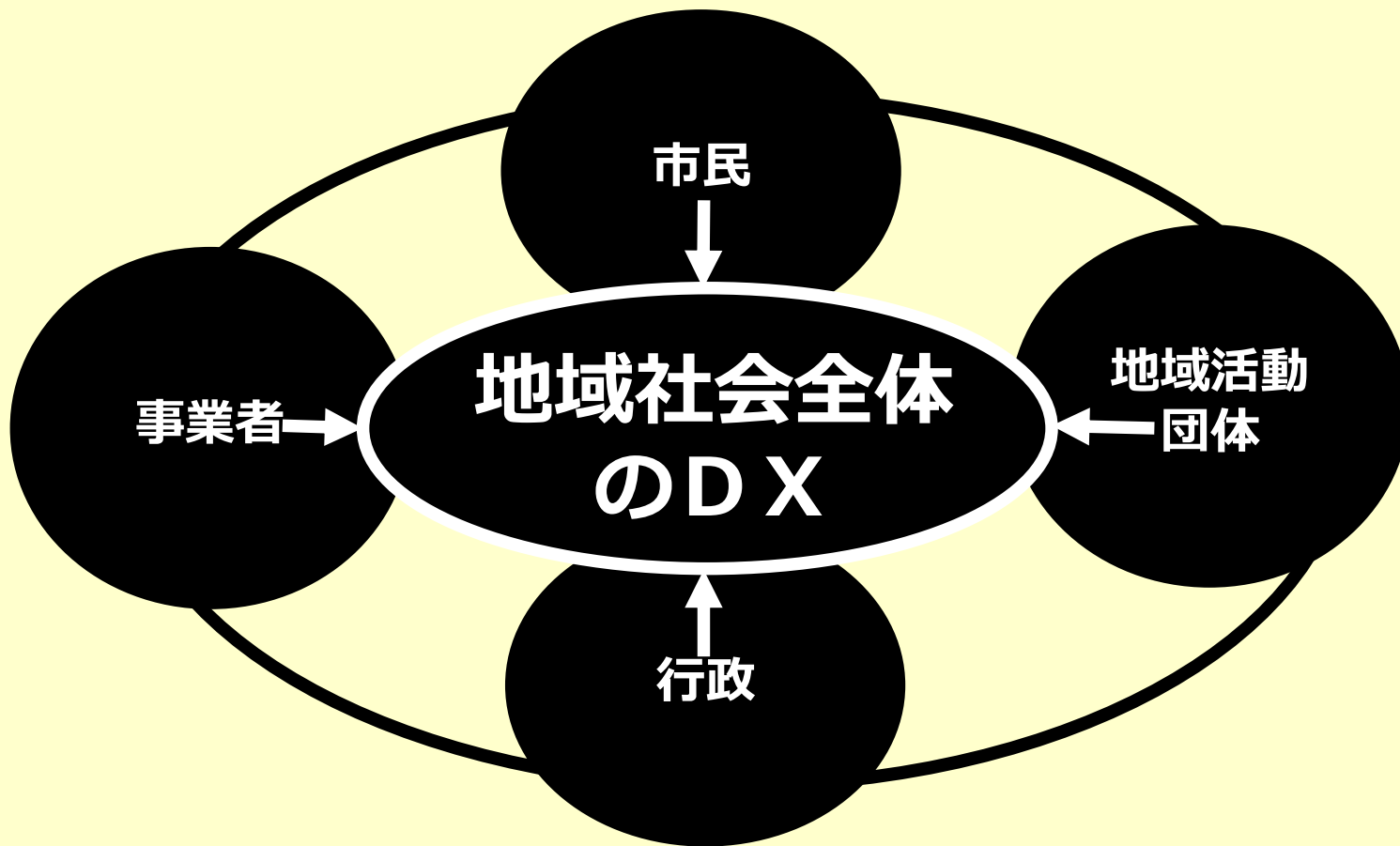
事業者

- ・事業活動等の最大化に向け、デジタルを効果的に活用していきます。
- ・デジタルに関する技術やノウハウ等を有する事業者は、多様なサービスの実装はもとより、地域課題の解決に向け、各主体と連携し、プロジェクト等をけん引していくアーキテクトの役割を担うなど、地域社会全体のデジタル化に取り組んでいきます。

行政

- ・地域課題の解決や先進技術等の活用等に向け、各主体と連携しながら、取組を積極的に推進していきます。
- ・地域の各主体がデジタル化やDXに取り組んでいけるよう、環境づくりや様々な支援等を行っていきます。
- ・地域社会における一つの主体として、行政自らのDXを強かに推進し、「スーパースマートシティ」の実現をリードしていきます。

序章 策定の趣旨	1章 デジタル化の動向	2章 デジタル化の現状	3章 デジタル活用に係る主要な課題
4章 デジタル活用の基本理念	5章 デジタル活用の方向性(柱)	6章 デジタル活用の基本方針	7章 デジタル活用の推進に向けて



各主体がそれぞれの状態に応じたデジタル化に取り組み、地域が一丸となって、地域社会全体のデジタル化やDXの実現を目指していきます。